

オーディブル

「いつでもどこでも」本を「耳で楽しめる」オーディオエンターテインメントサービス「Audible」

Audible から、芥川賞作家・吉田修一が日々を懸命に生きている大人たちに贈るエッセー集『泣きたくなるような青空』と『最後に手にしたいもの』

2017年10月2日（月）配信開始

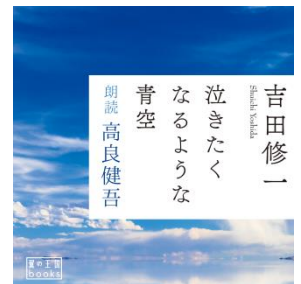
— 「翼の王国」エッセー、オーディオブック、書籍、電子書籍で同時発売 —

Amazon.com, Inc.の関連会社である Audible, Inc.（以下、Audible。読み：オーディブル）と株式会社木楽舎は、多数のベストセラーで知られる芥川賞作家・吉田修一が日々を懸命に生きている大人たちに贈るエッセー集、『泣きたくなるような青空』と『最後に手にしたいもの』の2作品を2017年10月2日（月）より配信を開始します。本2作品は、ANAグループの機内誌「翼の王国」に2012年から4年間にわたり連載された、日々を懸命に生きている大人たちに向けて吉田氏が書き下ろした、どこまでも前向きで心に沁みる50篇のエッセーを2冊にとりまとめたものです。今回は、同2冊の本と電子書籍の発売と同時にオーディオブックとして Audible で配信を開始します。

URL : https://www.amazon.co.jp/yoshida_PR_SY

『泣きたくなるような青空』は、大人たちを縛る「記憶」との上手な付き合い方がしみじみ伝わってくるエッセー25篇、『最後に手にしたいもの』は、自分自身がいかに唯一無二でユニークなのかをあらためて自覚できるエッセー25篇が収録されています。吉田氏は『泣きたくなるような青空』のエッセーのひとつ、中学生の頃の合唱コンクールの記憶と最近見たドラマが交差する作品「人間の声」で、「結局のところ、文学とは人間の声のことではないか」*と言及しています。今回は、2作品をそれぞれ俳優の高良健吾と眞島秀和が朗読します。吉田氏は前出のエッセーの中で、高良健吾さんのような声の主人公を描きたいと言っており、今回はまさにそのラブコールが実現したといえます。Audible では、2人の魅力的な俳優の声で、吉田修一の世界感を味わえます。なお、今後も吉田修一作品の配信を予定しています。

*[引用] 吉田修一（2017）「人間の声」『泣きたくなるような青空』（翼の王国）



『泣きたくなるような青空』 著者：吉田修一 ナレーター：高良健吾
https://www.amazon.co.jp/dp/B075YNF7WQ/ref=adbl_JP_dtl_ys1_0014

大人たちを縛る「記憶」との上手な付き合い方がしみじみ伝わってくる『泣きたくなるような青空』の25篇。

現在の話から過去の記憶の世界へとつながっています。記憶の世界を美化することなく、当時の自分と素直に向き合うことで、現在の自分の強さと脆さが浮き彫りになる内容。



『最後に手にしたいもの』 著者：吉田修一 ナレーター：眞島秀和
https://www.amazon.co.jp/dp/B075YWD3BD/ref=adbl_JP_dtl_ys2_0015

自分自身がいかに唯一無二でユニークなのかをあらためて自覚できる

『最後に手にしたいもの』の25篇。

エッセーを執筆されていた当時、まさに吉田氏が現在進行形で感じていたことのライブ感を追体験して、いまの自分自身が「満たされていることの素晴らしさ」を再確認する内容



吉田 修一（よしだ しゅういち）

1968年長崎県生まれ。97年に『最後の息子』で文学界新人賞を受賞し、デビュー。2002年には『パレード』で第15回山本周五郎賞、『パーク・ライフ』で第127回芥川賞を受賞。『パレード』は後に行定勲監督により映画化された。07年朝日新聞に連載していた『悪人』で第61回毎日出版文化賞と、第34回大佛次郎賞を受賞する。その他主な著書に『さよなら溪谷』、『横道世之介』などがある。また作品は英語、仏語、中国語、韓国語にも翻訳。世界で注目される日本人作家でもある。写真：©江森康之



Audible (オーディブル) について

Audible は、世界で何百万人もの人々が利用している、オーディオブックをアプリで自由に聴く、Amazon の定額制サービスです。オーディオブックは、「耳で読む本」と言われており、書籍を音声化したものです。海外では、すでに広く一般的なコンテンツの楽しみ方です。同サービスは、Audible 社が提供しています。同社は、オーディオブック以外にも、オリジナル脚本のドラマやコミックなどのコンテンツをオーディオ化して提供しており、世界最大級のオーディオブックおよび音声によるデジタル・コンテンツの制作・配信事業社です。同社は 1995 年に米国で創業され、現在、米・英・独・仏・豪・日・伊・加の 8 か国で展開しています。日本では、2015 年 7 月よりサービスを開始。月額 1,500 円 (税込) で、著名な作家の作品をはじめ、ビジネス書から落語、語学など 20 以上のジャンルの豊富なタイトルから、Audible でしか聴くことのできないスペシャルコンテンツまで、プロのナレーター・俳優たちの朗読をいくつでも自由に聴くことができます。また、最初の 1 か月間 (Amazon プライム会員は 3 か月) は無料でご体験いただけます。

■日本でのサービス概要

サービス名称	Audible (オーディブル)
価格	月額 1,500 円 (税込) の定額制 ※登録後 1 か月間 (Amazon プライム会員は 3 か月間) は無料体験可能
使用方法	<ul style="list-style-type: none">• Audible ウェブサイトにて会員登録後、無料体験に申し込み• iTunes からコンテンツをダウンロード (コンテンツごとに購入)
便利な機能	<ol style="list-style-type: none">① 朗読スピードを調整可能 (iOS 0.75~3 倍速 / Android 0.5~3 倍速 / Windows 10 0.25~4 倍速)② 後で聴きなおすことができるブックマーク機能③ 就寝前に便利なスリープタイマー④ 通勤電車や飛行機でも通信環境の影響を受けずにダウンロード方式でも利用可能
URL	www.audible.co.jp
お客様お問い合わせ先	Audible カスタマーサービス (24 時間対応) TEL : 0120-899-217 MAIL : customerservice@audible.co.jp